

2020年4月4日(土)

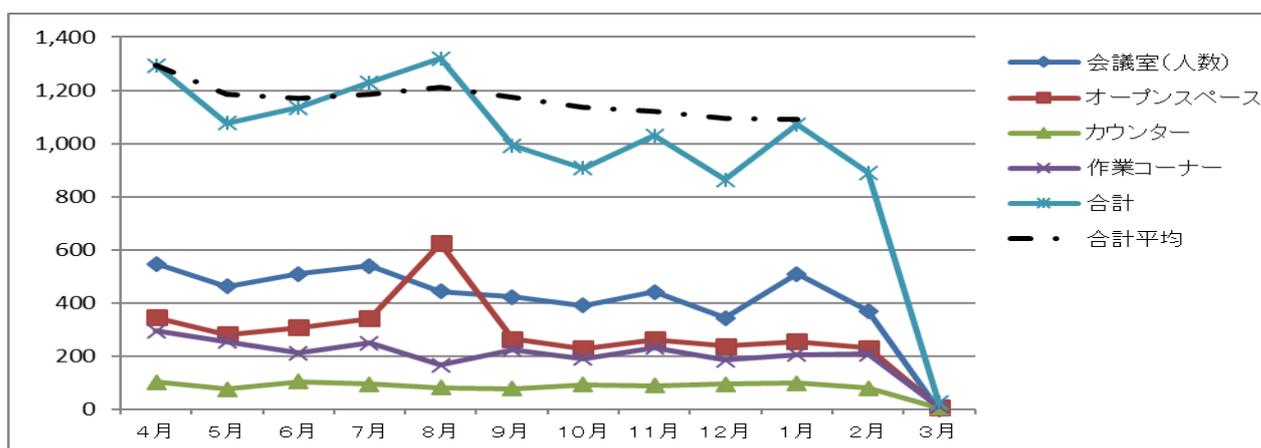
1. 事業報告

1) 会議室、作業スペースなどの提供に関すること

考察：今年度は利用者数が1000人を切る月が4回あり、加えて3月2日から31日まで新型コロナウイルス拡散防止のための休館の影響で過去最低の利用者数となった。しかし、休館中会議室や印刷機等の使用についての問合せが多数寄せられ、センター機能の必要性・重要性を実感させられた。(3/2~30までで37件) ちなみに3月は1日のみ営業。

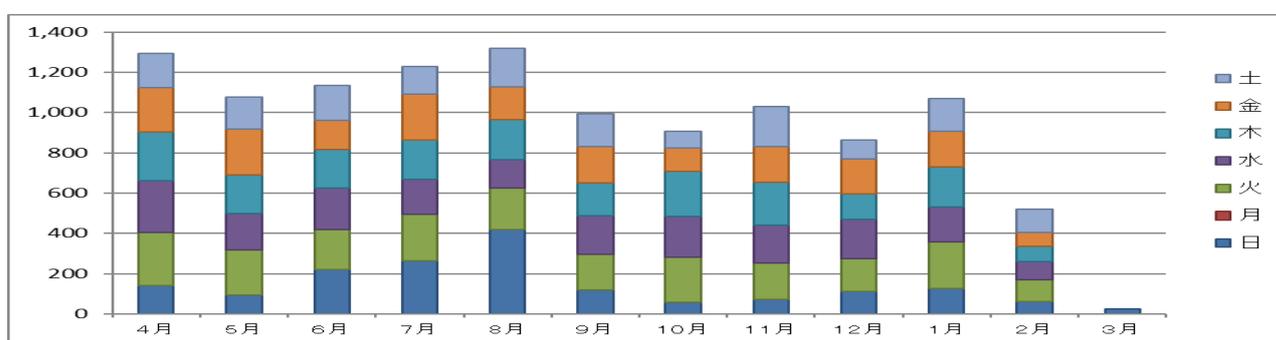
1. 利用者数

平成31年度	H31										H32			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
会議室(人数)	547	462	510	540	444	424	391	443	344	510	370	0	4,985	
オープンスペース	346	283	309	343	624	265	230	263	239	255	231	9	3,397	
カウンター	104	76	105	96	83	78	94	90	95	99	81	7	1,008	
作業コーナー	296	256	212	250	168	226	192	233	186	207	208	10	2,444	
合計	1,293	1,077	1,136	1,229	1,319	993	907	1,029	864	1,071	890	26	11,834	
合計平均	1,293	1,185	1,169	1,184	1,211	1,175	1,136	1,123	1,094	1,092			1,183	



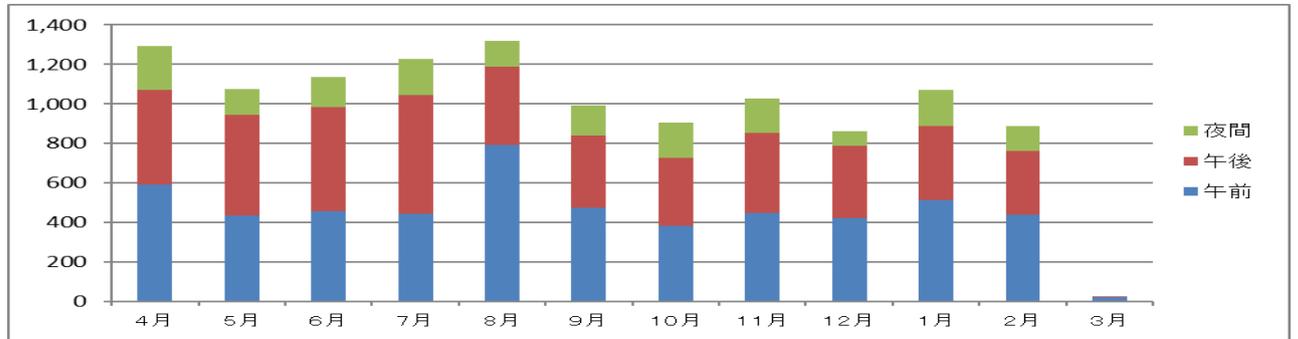
2. 曜日別利用状況

平成31年度	H31										H32			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
日	142	94	221	262	420	117	59	70	111	125	61	26	1,708	
月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
火	262	225	199	231	203	177	223	184	162	231	110	0	2,207	
水	258	181	203	174	144	193	201	187	196	175	88	0	2,000	
木	242	191	195	197	198	162	224	213	125	197	77	0	2,021	
金	221	228	143	227	161	183	118	175	177	178	68	0	1,879	
土	168	158	175	138	193	161	82	200	93	165	116	0	1,649	
合計	1,293	1,077	1,136	1,229	1,319	993	907	1,029	864	1,071	520	26	11,464	



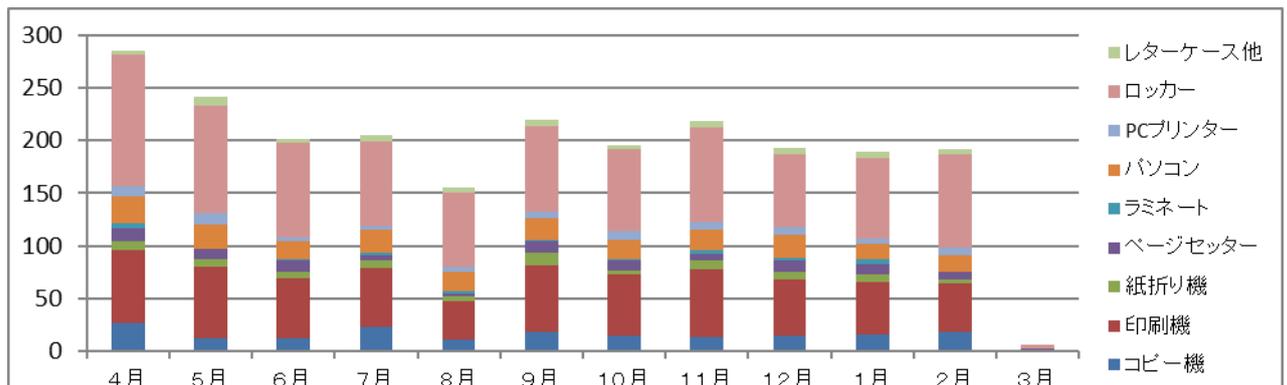
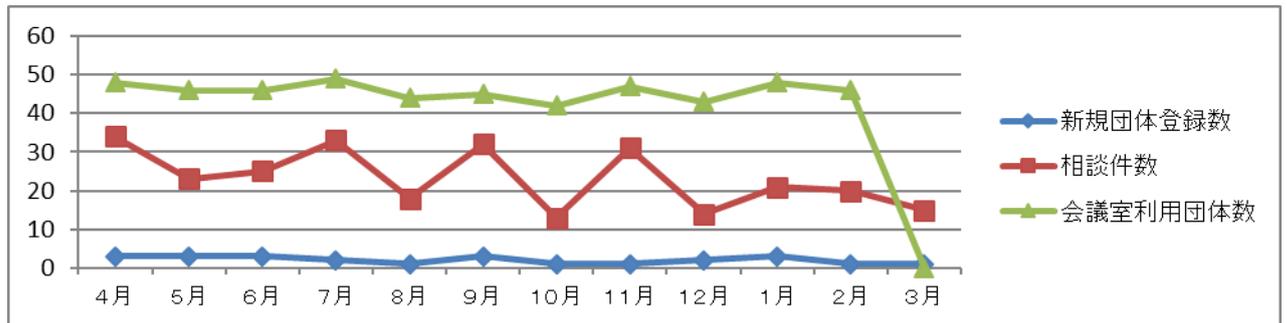
3. 時間帯別利用状況

平成31年度	H31										H32			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
午前	591	436	456	443	793	474	383	450	421	515	441	22	5,425	
午後	482	511	528	600	397	367	344	405	366	374	320	4	4,698	
夜間	220	130	152	186	129	152	180	174	77	182	129	0	1,711	
合計	1,293	1,077	1,136	1,229	1,319	993	907	1,029	864	1,071	890	26	11,834	



4. 各種利用件数

平成30年度	H31										H32			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
新規団体登録数	3	3	3	2	1	3	1	1	2	3	1	1	24	
相談件数	34	23	25	33	18	32	13	31	14	21	20	15	279	
会議室利用団体数	48	46	46	49	44	45	42	47	43	48	46	0	504	
設置機器	コピー機	27	12	13	23	11	19	15	14	15	16	19	0	184
	印刷機	69	68	56	56	36	62	58	64	53	50	46	2	620
	紙折り機	9	8	6	7	6	13	4	8	8	7	3	0	79
	ページセッター	12	9	11	5	2	11	9	7	10	10	7	1	94
	ラミネート	4	0	1	3	2	1	1	3	3	4	1	0	23
	パソコン	26	23	18	21	19	20	19	19	21	15	15	0	216
	PCプリンター	10	11	3	4	4	6	8	8	8	5	7	0	74
	ロッカー	125	102	90	80	71	82	78	90	69	76	89	3	955
	レターケース他	3	8	4	6	4	6	4	6	6	6	5	0	58
	合計	285	241	202	205	155	220	196	219	193	189	192	6	2,303



2) 市民活動団体等の紹介や相談等への回答・助言に関すること

1. 市民活動団体の紹介

・「市民活動団体ガイドブック」の発行と配布

目的：今年度はセンター登録団体のガイドブック簡易版)を作成し、市民活動団体の活動を広くPRするため、公民館や公共施設、自治会等に配布。

編集作業：8月～12月（データベースチーム）、データチェック：1月、印刷・発送：2月

掲載団体：378 団体

発行部数：600部

配布先：公民館等市内公共施設（92箇所×3部 276部）、自治会連合会（22地区配布予定）、利用者懇談会参加団体（新型コロナウイルスのため中止）

・「ボランティア情報誌『笑顔』」の発行

今年度は休止の予定だったが、団体からの要望が多く印刷枚数を減らしてして2月に発行。

発行部数：1000部

配布先：公民館等市内公共施設、大学ボラセン等、登録団体

2. 市民活動全般に関する相談業務

相談項目は、たすかるバンク、団体情報の提供、ボランティア、資金、広報の順になっている。

	相談項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	設立	1	3	1	2	1	1	1	0	2	0	0	1	13
2	人材	1	2	0	1	1	1	1	0	0	1	0	0	8
3	広報	1	3	3	3	1	0	0	0	0	0	2	0	13
4	交流	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
5	企画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
6	経理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	税金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	資金	0	3	3	3	0	3	0	1	0	0	0	0	13
9	事務所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	活動拠点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	団体情報	4	1	6	3	1	6	7	5	1	3	5	5	47
12	ボランティア	6	3	1	4	1	1	0	3	0	4	3	1	27
13	たすかるバンク	11	5	4	6	2	8	1	8	3	1	2	4	55
14	その他	13	7	8	13	10	13	3	16	8	12	11	5	119
	合計	38	27	26	35	18	33	13	33	14	23	23	16	299

※相談項目別件数のため、相談件数とは異なる。

3) 市民活動団体運営基盤強化に関すること

1. NPOの基盤強化をより一層推進するためのNPOに関する相談会の開催

3区でのよろず相談会は今年で4年目となるが、昨年南区ユニコムでの相談日を増加した結果、相談のみならず打合せ等にも利用できるようになった。また、緑区では環境団体の定例会にNPO勉強会の講師依頼や、マルシェ出展団体からの相談もあった。

「NPOよろず無料相談会」

相談日：中央区・緑区では、原則、月2回。8月と12月は1回休み

南区に於いては、月8回。但し、都合により日程変更あり

- ・中央区：さがみはら市民活動サポートセンター 第1木曜、第3火曜
- ・緑区：ソレイユさがみ 第2火曜、第4木曜
- ・南区：ユニコムプラザさがみはら 第1・3月曜、第2・4土曜、毎水曜

相談時間：①13：00～、②14：00～、③15：00～ 各 40 分程度

相談員：主に総括責任者兼センター長が対応

相談内容により、さがみはら市民会議会員、税理士・社労士等に依頼

参加費：無料

相談件数：4月～翌年2月（84日×3コマ＝252コマ）3月は閉館につき中止

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
サポセン	1	2	1	0	0	0	2	1	1	1	1	0	10
ユニコム	1	3	3	5	0	2	0	4	0	1	0	0	19
ソレイユ	1	2	1	1	0	1	0	1	0	1	1	0	9
	3	7	5	6	0	3	2	6	1	3	2	0	38

2. NPOの基盤強化に関する講座

- ・基礎講座：NPOはじめの一步、助成金申請のポイントは3区で時期をずらして開催。

今年度は新たに、NPOの組織基盤強化を目的とした、団体の運営について学ぶ「初めの一步講座ステップアップ編」を開講する。

- ・会計講座：今年度も昨年に引き続き5回連続講座＋個別相談とする 講師料発生
- ・労務講座・事業報告書の書き方講座：3月開講予定（新型コロナウイルスのため中止）

*各報告書は「学習機会の提供」を参照

4) 市民活動に役立つ情報の収集・提供に関すること

1. 広報紙「さほせんナウ」の発行

- ・発行回数：年6回 偶数月発行 4月：79号、6月：80号、8月：81号、10月：82号、12月：83号、2月：84号

- ・発行部数：1,500部（500部減）

- ・常時配布：約800部（複数枚配布）

サポートセンター登録団体	380 団体
市内NPO法人	180 団体
市内公共施設	140 ヶ所
大学等（相模原・町田）	20 箇所
たすかるバンク人材登録者	60 名
県内中間支援施設等	20 ヶ所

- ・随時配布：講座・イベント参加者等

- ・主な内容

サポセン事業の告知・報告／団体活動・新規登録団体・イベント紹介／助成金情報／協働推進課からのお知らせ 等

尚、団体活動紹介「今、NPOがおもしろい」は下記の通り

第79号 2019年4月15日発行：相模原柴胡の会

第80号 2019年6月15日発行：フードコミュニティ

第81号 2019年8月15日発行：相模原ウインド・アンサンブル

第82号 2019年10月15日発行：インターンシップ生のNPO訪問記 藤野ビオ市取材

第83号 2019年12月15日発行：NPO法人子どもの居場所づくり・相模原

第84号 2020年2月15日発行：NPO法人ネパール・ミカの会



2. ホームページ・メールマガジンによる情報発信の充実

・ホームページ:

* 団体イベント情報発信件数: **200** 件 (4~3 月)

* 今年度よりトップページのスライド画面で
登録団体のパネルを紹介 (3 団体を 1 ヶ月交替)
件数: **36** 団体 (4~3 月)



* アクセス数

	日数	総セッション数	1日平均セッション数	総ページビュー数	1日平均ページビュー数	ユーザー数	新規ユーザー数	直帰率	備考
2019年1月	31	1,332	43.0	4,716	152.1	633	597	43.5%	
2019年2月	28	1,310	46.8	3,928	140.3	670	583	47.5%	
2019年3月	31	1,439	46.4	3,703	119.5	835	724	55.8%	
2019年4月	30	1,506	50.2	4,558	151.9	811	695	49.1%	
2019年5月	31	1,632	52.6	4,903	158.2	919	805	47.7%	キッズスタッフ募集でアクセスUPしたか・・・
2019年6月	30	1,992	66.4	5,297	176.6	1,082	960	52.4%	1日平均セッション数は、66まで上昇、ユーザー数も増大中
2019年7月	31	1,848	59.6	5,293	170.7	1,057	922	46.8%	
2019年8月	31	1,468	47.4	4,214	135.9	742	622	47.8%	
2019年9月	30	1,318	43.9	3,722	124.1	672	562	49.1%	9月と10月のデータが入っていました。12/19修正しました。
2019年10月	31	1,691	54.5	4,846	156.3	890	562	48.8%	
2019年11月	30	1,734	57.8	4,657	155.2	915	784	47.8%	
2019年12月	31	1,293	41.7	3,809	122.9	586	478	48.6%	
2020年1月	31	1,429	46.1	3,955	127.6	756	638	46.6%	
2020年2月	29	1,325	45.7	3,825	131.9	619	503	45.6%	

・メールマガジン:

* 情報配信件数: **400** 件 (4~3 月)

* 配信者数: **500** 名 (500 名の目標達成) 講座等参加者アンケートに QR コードを表示

3. タウンニュース「さがみはらの輪」への団体情報掲載

・利用団体数: **6** 団体 (4~3 月)



4. 「さぼせんナウ」へのチラシ同封サービス

・偶数月、年 6 回ナウ発行 利用団体数: **9** 団体 (4~3 月)

5. FMさがみ「竹中通義モーニングワイド“市民活動 hot リポート”にて団体紹介

《市民会議スポンサー》

FMさがみの「竹中通義モーニングワイド」でサポセン登録団体の活動を生放送で紹介する。

今年で 4 年目となり 3 月末で **146** 団体が出演。団体からは

「生放送で緊張するが、団体を PR できてよい！」と大好評。

録音データの受取り希望者が増。

・放送日: 毎週火曜日 9 時 5 分から 5~10 分程度

・内容: インタビュー形式で市民活動団体の活動紹介を行う

但し、月の第 1 週目はサポートセンター事業の PR を行う

・出演方法: スタジオ若しくは電話で生出演 **※3 月は電話出演のみ**

原則 1 ヶ月 3 団体 4 月~3 月: **37** 団体出演

・選出方法: 登録団体の中から分野・活動内容を検討し

サポセンから声かけをする

・記録: モーニングワイドのツイッターで竹中氏が団体紹介

サポセンではトーク内容をインターネットラジオで録音し

サポセンにストック。要望があれば団体に提供。



一般社団法人 2nd Camp



昆虫文化を子どもたちに伝える会

6. サポセン展示コーナーの活用

「さぼせギャラリー」を設置し、団体の活動紹介の一環としてコーナーを活用してもらう
サポセンイベントの写真やワーク内容も展示、掲示期限は概ね1ヶ月程度、無料

- ・大船渡復興応援活動有志による写真展示
- ・相模原の教育を考える市民の会のパネル展示

5) 市民活動の活性化に資する学習機会の提供に関すること

1. 市民活動基盤強化講座

1-1 【NPO 基礎講座・ステップアップ講座】 全4回開催

考察：3区での開催は10年目となり恒例化した。時期をずらしての開催は2年目となるが、今年度は講座毎に広報さがみはらに掲載して参加者を募集することにした。

その結果、昨年に比べ参加者が増加した。

※講義の時間がタイトで質問の時間が十分取れないため、次年度は30分延長する方向で検討していく。

趣旨：NPOについて知りたい、NPO法人を立ち上げたいと考えている市民に向け、南区・中央区・緑区の3ヶ所を会場とし「NPO はじめの一步講座」を開講。今年度は新たな取り組みとして、団体運営や組織の基本について学ぶ NPO のステップアップ講座を追加し、各區で活動している団体の事例紹介も合わせて行う。尚、東京地方税理士会相模原支部の皆様には引き続き3会場でNPO会計の基本の「き」についてお話頂く。

講師：さがみはら市民活動サポートセンター 総括責任者 水澤 弘子
相模原市市民協働推進課 NPO担当
東京地方税理士会相模原支部の税理士の皆様

ステップアップ講座講師：認定NPO法人 藤沢市民活動推進機構 理事・事務局長 手塚明美氏
事例報告：各區のNPO法人3団体を予定

参加費：500円

定員：各20名

第1回 NPO はじめの一步講座 中央区

日時：2019年4月23日（火）14:00～16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加者数：12名

スタッフ等：3名（スタッフ1、行政1、税理士1）

第2回 NPO 初めの一步講座 緑区

日時：2019年8月29日（木）14:00～16:00

会場：ソレイユさがみ セミナールーム4

参加者数：9名

スタッフ等：4名（スタッフ2、行政1、税理士1）

第3回 NPO 初めの一步講座 南区

日時：2020年1月17日（金）14:00～16:00

会場：ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム4

参加者数：13名

スタッフ等：5名（スタッフ2、行政2、税理士1）



〈報告〉

●延参加者数：34名

●参加者の感想：

- ・ほとんど知識のない中で参加しましたが、分かり易い言葉と内容でした。(第1回)
- ・個人でボランティア活動をしているので法人化の必要性には疑問を感じていますが、経費がかさむことが課題で法人化を検討。でも手続きについては困難さを感じました。(第1回)
- ・NPO はじめの一步というには少し内容が高度に思えた。(第2回)
- ・一般社団法人とNPOの違い等を知りたい。(第2回)
- ・NPO 法人立ち上げの際に、理事などを含めた人員の確保は非常に難しく、ハードルが高いと感じました。(3回)
- ・具体的な内容を知ることができ、これから定款を意識して活動していければと思いました。活動内容を明確化し、目標を決めてメンバーと共有して進めていきます。(3回)

NPO ステップアップ講座

考察：マネジメント講座は参加者が集まらないというのが定説だが、やはり2団体5名の参加に終わってしまったのは残念だ。しかし、団体運営のマネジメントは、活動を継続させていく上で非常に重要であり、参加者が少なくても、地道に企画していかなければならない。事例報告は以前のように「はじめの一步講座」で実施しても効果的と思われる。

日時：2020年1月24日(金) 14:00~16:00

会場：ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム4

講師：認定NPO法人 藤沢市民活動推進機構

理事 事務局長 手塚明美氏

ゲスト：NPO法人 こもれび：海野基之さん

NPO ユーラック：秋山 暉さん

NPO法人 ナプア アイカネ：井上邦子さん

参加者数：6名(2団体)

事例報告団体：3名(3団体)

スタッフ等：3名(スタッフ2、行政1)



●参加者の感想：

- ・実際に活動されている方のお話は大変興味深かった。
- ・NPO法人の運営・継続等々、難しさが色々あって意義深かったです。

1-2 【NPOの会計講座】 全5回開催

考察：NPOの会計講座という堅苦しいイメージがあるため、初回は自己紹介と会計に関する疑問や困りごとを聞き取るワークを行い、参加者同士が和やかに受講できるよう心掛けた。2回目はNPO会計の特徴に関する説明、3回・4回は講師手作りの「月別活動計算書項目集計表」を使った演習を行い、初心者にもわかりやすい内容となった。

※今年度は参加者が延べ70名、平均14名と盛況だった。

※次年度も同様の講座内容で実施していきたい。

趣旨：NPO法人格を取得した団体の会計・税務に関する基盤強化を目的として開催。

全5回“土曜”連続講座&個別相談会とし、NPO法人会計の基本から決算まで共通テキストを用いてトータルで学び、会計事務のレベルアップを図る。

講師：東京地方税理士会相模原支部の税理士の皆様
会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室
参加費：2,500円（全5回、テキスト他資料代込み）
定員：20名（1団体2名以上での参加推奨）

第1回 会計講座 STEP1「NPO会計の基本と疑問解決ワークショップ」

講師：東京地方税理士会相模原支部 宮脇紀子氏
日時：2019年9月28日（土）
講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～
参加者数：12名
スタッフ等：5名（税理士3名、行政1名、サポセン1名）
個別相談：0件



第2回 会計講座 STEP2「どうして必要？NPO会計」

講師：東京地方税理士会相模原支部 山崎大樹氏
日時：2019年10月19日（土）
講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～
参加者数：16名
スタッフ等：4名（税理士2名、行政1名、サポセン1名）
個別相談：2件



第3回 会計講座 STEP3「こんな手順で！経理処理パートI」

講師：東京地方税理士会相模原支部 山崎悦子氏
日時：2019年11月16日（土）
講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～
参加者数：14名
スタッフ等：6名（税理士3名、行政2名、サポセン1名）
個別相談：1件



第4回 会計講座 STEP4「こんな手順で！経理処理パートII」

講師：東京地方税理士会相模原支部 金森洋二氏
日時：2019年12月7日（土）
講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～
参加者数：13名
スタッフ等：6名（税理士3名、行政2名、サポセン1名）
個別相談：1件



第5回 会計講座 STEP5「作ってみよう！会計報告」

講師：東京地方税理士会相模原支部 岸 徹氏
日時：2020年1月25日（土）
講座：14:00～16:00、個別相談：16:00～
参加者数：15名
スタッフ等：6名（税理士4名、行政1名、サポセン1名）
個別相談：3件



〈報告〉

●延参加者数：70名、（税理士：15名、行政・スタッフ：12名）



●参加者の感想：

- ・会計・税金について全くわからないので、聞き慣れない言葉が多く少し難しかった。(第1回)
- ・NPO 会計の役割=信頼性について良く理解できました。それを基本に解りやすい会計報告が作れるようになりたいと思いました。(第1回)
- ・事業費・管理費のどちらにすべきか、という判断が難しい。説明は少なく、事例で説明してもらう方が理解しやすい。(第2回)
- ・次回、どの辺りを講義するのか指示頂けると前もって読んで予習できると思います。(第2回)
- ・実務に役立つ講座で良かったです。数字の流れがよく分かりました。(第3回)
- ・仕訳伝票からの作例が出来たら、より分かりやすかったと感じた。(第3回)
- ・ゆっくり丁寧に説明いただき、とても分かりやすかったです。(4回)
- ・貸借対照表の記入が難しかった。(5回)

1-3 【知っておきたい労務の基本】(新型コロナウイルスのため中止)

考察：申込者はいずれも事業者で4名と少なかったが、労務について知りたいことがあったようだ。4月以降のよろず相談で講師の社労士が対応可能なことをお伝えした。

趣旨：NPO で安心して働いてもらうための環境整備や雇用者として最低限知っておきたいこと等、労務の基本について学ぶ。

講師：特定社会保険労務士 原田恵一氏

日時：2020年3月6日(金) 14:00~16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター

参加費：500円

定員：20名

申込者数：4名(4団体)

1-4 【伝わる！事業報告書の書き方】(新型コロナウイルスのため中止)

考察：4月以降のよろず相談で対応可能なことをお伝えした。

趣旨：事業報告書は総会時はもちろん、支援者や寄付を増やしたいときにも活用できる。読み手に伝わる書き方とそのコツを学ぶ。

講師：相模原市市民協働推進課 職員

日時：2020年3月13日(金) 14:00~16:00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター

参加費：500円

定員：20名

申込者数：4名(4団体)

2. 市民活動活性化講座

2-1 【助成金申請のポイント】

考察：NPO はじめの一步講座同様、講座ごとに広報を行ったところ、3回目とも盛況で延参加者数が35名となった。

趣旨：本講座ではNPOの活動資金の一つである「助成金」について学ぶ。助成金の種類・申請時期などに加え、申請時の注意点や審査のポイント等についてもアドバイスをを行う。また、市民ファンドゆめの芽、日本政策金融公庫のNPO融資制度等についても紹介する。

講師：さがみはら市民活動サポートセンター 総括責任者 水澤 弘子

参加費：500 円

定員：各 20 名

第 1 回 助成金申請のポイント 中央区

日時：2019 年 5 月 28 日（火）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

参加者数：13 名

協力：1 企業 3 名

スタッフ等：2 名（スタッフ 1 名、行政 1 名）



第 2 回 助成金申請のポイント 緑区

日時：2019 年 7 月 19 日（金）10：00～16：00

会場：ソレイユさがみ セミナールーム 3

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

生活協同組合 パルシステム神奈川ゆめコープ

参加者数：13 名

協力：2 企業 3 名

スタッフ等：3 名（スタッフ 2 名、行政 1 名）



第 3 回 助成金申請のポイント 南区

日時：2019 年 9 月 24 日（火）14：00～16：00

会場：ユニコムプラザさがみはら ミーティングルーム 4

情報提供：日本政策金融公庫 厚木支店

市民ファンドゆめの芽

参加者数：9 名

協力：1 企業 2 名、1 団体 1 名

スタッフ等：5 名（スタッフ 2 名、行政 1 名）



〈報告〉

●延参加者数：35 名

●参加者の感想：

- ・助成金のしくみや申請方法について理解できた。事例（団体等）を上げて、どういう事業の目的に申請できるかなど具体例がもう少し知りたかった。（第 1 回）
- ・大変参考になりました。（第 2 回）
- ・申請書作成するのが少々難ありと思いました。（第 2 回）
- ・助成金は「使えたらいいな」という考えでしたが、ちゃんと調べてできるものは活用していきたいと思いました。知識不足でしたのでとても勉強になりました。「ゆめの芽」も申請してみたいと思います。（第 3 回）
- ・知らなかった情報も多く参考になりました。（第 3 回）



2-2【NPO の広報スキルアップ講座】 全 2 回開催

考察：展示パネル作成講座は団体の関心も高く参加者多数となったが、利用者懇談会の「パネル人気投票」の前に 2 回連続講座を設定すれば、新たなパネル作成に向けてより多くの参加者が見込まれたのではないかと考える。

次年度も同様の講座を予定しているので、上手く日程調整したい。

趣旨：センターでは団体活動を広く市民に知ってもらうため、毎年市内4か所でパネル展示会を開催している。現在約60団体のパネルを展示しているが、展示会の見学者からは、「情報が多すぎて読み切れない。」「もっと視覚に訴える工夫があれば。」などの声が届いている。そこで今回は、伝えたいメッセージを絞り、伝えたい内容を見やすく整理して、視覚に訴えるデザインを考える「展示パネル」の作成及びリニューアルを行う。

講師：カクトルデザイン aZ (アズ) 代表 大淵 優子氏
デザイナー 彦坂 久美子氏

会場：さがみはら市民活動サポートセンター会議室

参加費：各500円

定員：各20名



第1回 活動をシンプルに伝える

～伝えたいメッセージは何かを考えよう！～

日時：2020年2月13日(木) 13:00～15:30

参加者数：14名(8団体12名、個人1名、スタッフ研修1名)

スタッフ等：4名(講師2名、行政1名、スタッフ1名)



第2回 活動をデザインしてみる

～伝えたい内容を見やすく整理してデザインしよう！～

日時：2020年2月27日(木) 13:00～15:30

参加者数：8名(5団体7名、スタッフ研修1名)

スタッフ等：3名(講師1名、行政1名、スタッフ1名)



(報告)

●延参加者数：22名

●参加者の感想：

- ・パネルの効果を改めて勉強できたと思います。(第1回)
- ・他者から見るパネルの内容(講評)が参考になった。(第1回)
- ・プロのアドバイスが頂け、専門的知識が勉強になりました。(第1回)
- ・自分たちが作成したパネルが、伝えたい内容と読んで欲しい内容とのズレを学ぶことができた。(第2回)
- ・皆さんからのアドバイスがとても参考になりました。(第2回)

6) 市民活動団体の交流機会の提供に関すること

1. ミニミニ利用懇の開催 「NPO ほっとカフェ」

趣旨：サポートセンターの登録団体同士や市民との交流を促進し、団体間の新たな連携のきっかけとなること、また、情報交換や連携による各団体の活動の活性化を目的に、気軽に参加できるカフェ形式での交流会を開催する。

第1回 ～子どもたちの今を考えよう① 保護者交流会～

考察：進行を、前半サポセン紹介&保護者交流会、後半保護者と子どもを合流させてキッズタウンの説明、最後に子どもの活動見学という3部構成にしたのが、非常に好評だった。保護者への告知は、昨年の反省を踏まえ、キッズスタッフ当選メールで交流会の案内を行ったところ、ほぼ全員がご夫婦での参加もあった。教育関連団体からの参加者は3名であったが、よろず相談者2名が加わってくれたのは良かった。

趣旨：昨年度同様、キッズスタッフの送迎に同行する保護者とセンター利用の教育関連団体との交流会を企画し、今、子どもたちを取り巻く教育や環境などについて疑問に思うこと、困っていることなどをざっくばらんに話し合う機会を設定する。また今回は、サポートセンターの役割やキッズタウンについての説明も行い、理解を深めてもらう。

日時：2019年6月9日（日）13：30～15：30

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：なし

参加者人数：29名（団体3名、よろず相談者2名、
保護者24名、スタッフ1名）

内容：参加者自己紹介、ワークショップ、フリートーク

参加者の感想：

- ・サポートセンターの活動内容やキッズタウンゆめみはらの内容についてよく分かりました。いろいろな団体がある事が知れて良かったです。
- ・親同士の交流会もなかなか無い事なので、楽しかったです。
- ・初対面の方との会で、本日のような流れは初めてでした。最初はどうなるのかと思いましたが、話しているうちに良い機会だったと思えました。進行が良かった。
- ・同じ年頃の子を持つ方や世代が離れている方と会話する機会を頂き、良い経験と情報をありがとうございます。
- ・子どもたちも楽しそうにしていたし、保護者側にも説明がしっかりしていて安心しました。



第2回 ～活かそう、あなたのITスキル！～

趣旨：リタイア後は「新しいことにチャレンジしたい」「地域に恩返しをしたい」と考えている方は多いはず。しかし、自分にどんなことができるのか？どこに行ったら情報が得られるのか？分からない。そんな方々にサポセンで生き活きと活動をしているITグループと気軽に語り合う場を提供する。

日時：2019年10月10日（木）14：00～16：00

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：200円

参加者人数：6名 ゲスト団体：3名（4団体）、 団体：2名（2団体）、個人：1名
行政：1名、進行：1名（スタッフ）

協力：・相模原市コミュニティサイト運営プロジェクト

・ちゅうおうくらしねっと

・相模原グループ

・NPO 法人 シニアネット相模原

参加者の感想：

- ・色々な立場でITをツールに活動されている人達のお話しが聞けて、とても参考になりました。
- ・ITに関して様々な利用の仕方があることが分かった。身近なものだけでなく生活に困らない、しかし時代遅れになる。老人たちにもっとPRを。



第3回 ～セカンドライフの生きがいを見つけよう！～

趣旨：2回目と同様、環境系の団体をゲストに招いて交流する。

日時：2019年11月26日（火）

会場：さがみはら市民活動サポートセンター 会議室

参加費：200円

参加者人数：10名 ゲスト団体：5名（5団体）、一般団体：3名（3団体）、個人：2名

行政：1名、進行：1名（スタッフ）

協力：・F・C ボランティア

・NPO 法人 自遊クラブ

・相模原柴胡の会

・NPO 法人 相模原こもれび

・NPO 法人 緑のダム北相模



参加者の感想：

- ・同じ課題・悩みのもと、情報交換の場の提供、ありがとうございました。50～60歳代前半の人材が不足しているのは共通課題である。このような会で積極的に取り組んでいく必要があると感じました。
- ・リタイアした人たちが次に何をするかを考える、情報を提供する場と思っていましたが、ボランティアグループの情報交換の色が強く思えたのは残念でした。
- ・この会の趣旨を理解せずに参加して場違いの感があります。多くの会が様々な悩みを抱えながら活動されておられることを知りました。僕のような高齢者が何か助力できることがあるのかと考慮中です。

考察

- ・本来は環境活動に興味のある一般の方が、実際に活動している団体を知り、興味を持ち、最終的には活動に参加してもらうことにあるが、一般参加者が2名と少なかったため、参加者向けというよりは、団体間の交流に視点を置いた進行となってしまった。
- ・今後は個人の参加者を増やすための工夫が必要と思われる。
- ・会場が会議室なので、当日のゲスト団体のパネルを展示すると良かった。

※後日、自遊クラブから、当日個人で参加した方が活動の見学に訪れ、メンバーになって下さったとの報告があった。

第4回 ～地域で活動する学生グループにアプローチ！～（新型コロナウイルスのため中止）

考察：

趣旨：町田・相模原地域で活躍する学生団体の取り組みを発信・交流する「学生活動報告会」が3月26日に開催される。学生とコラボしてみたいと考えている団体にこの報告会に参加してもらい、学生たちと意見交換できる機会を提供する。今年で2年目となる。

日時：2019年3月26日（木）13:00～16:00

会場：町田市生涯学習センター7階・ホール

参加費：なし

参加者人数：●名

協力：町田市、さがまちコンソーシアム

2. 市民活動フェアの実施

考察：今年度はキッズタウンを市民活動フェアに位置付けて開催することとした。

① 第46回 相模原市民若葉まつり

趣旨：桜まつりと同様に4年に一度開催される（統一地方選挙の年）若葉まつりにブースを出展することにより、サポートセンターを多くの市民に周知し、関心をもってもらう契機とする。また、昨年に引き続き「身近で気になる事」へのシールアンケートを行い、地域課題を自分事として考える機会としてもらう。

日時：2019年5月12日（日）10時～15時

場所：市役所前通り ロイヤルホスト前

内容：子ども向けゲーム「輪投げ」、「釣りゲーム」

保護者にサポセンリーフレット配布とアンケートの実施

アンケート集計：回答者約440名 市長もシール貼りに参加！

男性180名、女性260名、年代別では、40～60代が半数を占め、「気になること」は、年代によって違いがみられたが、子育て世代は教育や育児、シニア世代は健康や介護に、年代に寄らず興味が高かったのが防災・防犯であった。



② パネル展示会

考察：今後は、どこの会場にどの団体が掲示されているのかを、告知するようにしたい。

南区、緑区、中央区の3区でパネル展示会を開催。

- ・あじさい会館 1階ロビー〔中央区〕

展示期間：2019年8月16日（金）～8月30日（金）

- ・相模原市役所 市役所本庁舎 1階〔中央区〕

展示期間：2019年9月13日（金）～9月27日（金）

- ・ユニコムプラザさがみはら ロビー2〔南区〕

展示期間：2019年10月1日（火）～10月12日（土）

- ・ソレイユさがみ であいの広場〔緑区〕

展示期間：2019年10月16日（水）～10月30日（水）

- ・あじさい会館ロイヤルホスト側にパネル展示コーナーを常設
3枚のパネルを掲示することが可能、定期的に交換



③ キッズタウンゆめみはら

考察：今年度は、キッズスタッフの募集チラシを中央区内の全小学校に、庁内便を利用して配布することができた。しかし、一般参加者チラシの印刷にアクシデントがあり申込み締切り日までにチラシが届かず、締め切りを1週間延長した。そのせいか応募者数が268名と、昨年（456名）の約60%と低調だった。

新たな取り組みとしては、中高生ボランティアチャレンジスクールからのボランティア受入れや、キッズスタッフOBにジュニアスタッフとして関わってもらうなど、人材育成に着手することができた。

また、本事業をきっかけにNPO法人フーズマイルぐりぐらと（株）スマイルとの連携が生まれたが、キッズ&大人会議への協力団体が減少しており、負担の度合いを検討する必要がある。



趣旨：子どもと大人と一緒に考えてつくる仮想のまち「さぼせんキッズタウン」。今年で6回目になるが、これは未来を担う子どもたちの自主性・コミュニケーション能力を育てると共に、市民活動団体、企業、行政などが協力し合ってまちを作っていることを知り、社会の仕組みや市民団体の活動を楽しみながら学ぶ機会とする。

また、様々な世代間やセクター間の交流・連携の場となると共に、保護者世代へのセンターPRの機会にもなっている。

日時：2019年8月4日（日） 10：00～15：30

場所：けやき会館2階 大研修室、中研修室

〃 3階 セミナールーム1、2、

さがみはら市民活動サポートセンター

内容：準備段階から子どもたちがキッズスタッフとして企画会議に参画しながら、市民活動団体、企業、公共施設等が出展するブースで形成される仮想のまち「キッズタウンゆめみはら」で子どもたちが働き、遊び、学び、買物をする。

ブース出展者：団体13、企業5、市関係部署5、その他2計 25機関

参加者：子ども参加者150名、キッズスタッフ27名…177名

ブース出展者（団体・企業25機関） …89名

行政・SCスタッフ関係者 …18名

大学生・一般ボランティア …4名

中高生ボラ・ジュニアスタッフ …5名

保護者&一般見学者 …55名

合計 348名



3. さがみはら市民活動フェスタ 2019 の開催

考察：今年のフェスタは昨年にも増して好天に恵まれ、また農業まつり、親子ふれあい広場との同時開催であったこともあり、たくさんのお客様が来場され大変な賑わいであった。各ブースには台風19号災害義援金のお願い文を貼りだしてもらい、結果24,062円の義援金が集まった。パフォーマンスでは、県立弥栄高校の吹奏楽部の出演が恒例となり、50名近い部員が迫力のある演奏を披露してくれた。

趣旨：市民活動団体が互いの活動を理解し合い連携を図る契機とし、市民に広く活動を紹介すると共に、団体運営の資金調達の間とする。

日時：2019年11月10日（日）午前9時30分～午後3時

場所：淵野辺公園銀河アリーナ前

内容：農業まつり、親子ふれあい広場と同時開催

模擬店ブース、アトラクション

参加者：ブース27団体、アトラクション7団体、

スタンプラリー約76名



感想：・ブース番号が見やすかった

- ・HPに出展団体とブース位置を公開したのは良かった。
- ・市民活動フェスタが目立たない。看板をもっと球場側から見える位置にするとか、入口の両サイドにのぼりや風船で装飾する等工夫が必要。
- ・本部の撤収が早すぎた。せめて机だけでも残しておくべきだった。

4. 市民活動団体と大学との交流機会の促進

- ・さがまちコンソーシアムインターンシップ受入（担当：江藤）

参加者：1名（麻布大学）

期間：6月～12月 8回以上

内容：さぼせんキッズタウンへの参加

藤野ビオ市への団体取材を行い、「さぼせんナウ」に記事を掲載

- ・行政インターンシップ受入

参加者：2名（首都大学東京）

内容：サポセンの役割レクチャー、藤野ビオ市への団体取材



7) その他センターの運営に関すること（ネットワーク事業など）

1. 相模ボラディア〔相模原市市民活動中間支援施設連絡会〕（市民活動支援 施設との連携）

サポートセンター、ボランティアセンター、国際交流ラウンジの3施設が連絡協議会を設置し、ネットワークを強化。青少年学習センターがオブザーバーとして参加。

- ①月1回協議会を開催し情報交換
- ②相談業務の連携
- ③3施設の登録団体情報をHPで共有（団体検索システム）
- ④「相模ボラディア」のリーフレット作成
- ⑤協働事業の企画と実施



- ・「夏休み、中・高校生ボランティア チャレンジスクール」開催

日時：7月21日（日）9：30～12：00 オリエンテーション

7月26日（金）～8月18日（日） 体験期間

8月19日（月）9：30～11：30 まとめ会

申込者：63名（高校生36名、中学生27名）

修了者：56名

受入団体数：12団体（サポセン）

内 容：ボランティア説明会、体験、ボランティア報告会

結 果：ボランティア報告書「わくわくどきどき体験記」160部発行



- ・「ボラチャレパネル展示会」開催

8月30日（金）～9月13日（金）15日間

※国際交流ラウンジのスタッフが会議に参加



2. たすかるバンク

市内で公益的な活動をしている市民団体と社会貢献したい市民をつなぎ、市民活動の更なる活性化を目指すためのニーズ及び人材ネットワークシステム

・ニーズ登録、人材登録データの更新を行う

・登録状況：人材登録 5件（累計 191名）

ニーズ登録 45件（累計 490件）

マッチング 33件（累計 342件）（4～3月）

考察：ニーズ登録、マッチング件数も増加しており、リピーターも増えている。

団体からは感謝の気持ちが伝えられている。

3. 利用者懇談会&パネル展示会、交流会（新型コロナウイルスのため中止）

趣旨：センター登録団体を対象に、今年度のセンター事業報告並びに次年度の運営方針を説明する。また、互いの活動を知るための団体パネル展示会を行う。今年度は相模原青年会議所からゲストをお呼びして「SDGs」について知る機会を提供する。

懇談会終了後は、交流会で団体同士の親睦を深める機会とする。

<利用者懇談会&パネル展示会>

日時：2月23日（日）14：00～17：00

場所：けやき会館2階 職員大研修室

内容：・2019年度サポートセンター事業報告

・団体パネル人気投票

・「SDGsを知ろう！」講話&団体交流ワークショップ

基調講演：(公社)相模原青年会議所 2019年度 副理事長 岡野智博氏

事例紹介：(株)ユニックス：平田、(有)ラポート企画：佐藤、FP：高橋

・パネル人気投票の結果発表 景品贈呈

・事務連絡 ロッカー・レターケース使用団体発表

<交流会>

日時：2月23日（日）17：30～19：00

場所：相模原市民会館 4階 あじさいの間

会費：1500円（飲食代として）

内容：①開会、②乾杯、③歓談、④協力者紹介、⑤閉会

●申込者数

<懇談&パネル展示会>

登録団体	94名	(団体数 71)
たすかるバンク人材	4名	
講師、事例報告者	2名	小計 100名
市民協働推進課	5名	
サポセンスタッフ	9名	合計 114名

<交流会>

登録団体	56名	(団体数 39)
たすかるバンク人材	2名	
協力者（FM・税理士等）	5名	小計 63名
市民協働推進課	5名	
サポセンスタッフ	9名	合計 77名

延べ人数 申込者数（小計）：163名、団体数 110団体

申込者総数（合計）：191名

●報告

2月17日（月）に新型コロナウイルスの感染症による日本初の死亡者が相模原中央病院であったこと、そして看護者への感染が判明したことが報道されたため、急遽、利用者懇談会と交流会の両方を「中止」とすることを決定した。

参加申込者数は上記の通りで、登録団体数は昨年と比べ、懇談会11名、9団体、交流会13名、13団体増加した。内容も斬新なものであっただけに中止は残念であるが、状況を考えると致し方ない判断だと思ふ。

翌日2月18日（火）には、参加者・関係者への「中止」連絡を行い、ロッカー・レターケースの申込者については、後日連絡することとした。

8) その他

1. 人材育成に関すること

【外部研修】

- ・「NPOと行政の対話フォーラム '19」参加（水澤・大谷）
日時：7月12日（金）10：15～17：00
会場：神奈川県民活動サポートセンター
主催：日本NPOセンター
テーマ：社会的な価値を生み出す協働とは何か？～出会いと共振による地域づくり～
- ・「ボランティア活動支援施設 CEOミーティング」参加（水澤・大谷）
日時：7月29日（金）13：30～17：00
会場：神奈川県民活動サポートセンター11階 コミュニティカレッジ講義室2
主催：神奈川県民活動サポートセンター
テーマ：「市民の参加を促す支援センターの取組みとこれから」
- ・「災害時における三社連携・協働に向けた研修会」参加（斎藤）
日時：2019年12月3日（火）10：00～16：00
会場：神奈川県民センター 2階ホール
主催：内閣府
共催：神奈川県、神奈川県社会福祉協議会

【内部研修】

趣旨：スタッフのスキルアップを目的とし、月1回の休館日に内部研修を行い、センター業務や市民活動に関する基礎知識について勉強会を開催する。

- 4月22日（月）：機器利用者への対応、機器の取り扱い
- 5月27日（月）：ボランティア保険、市民活動サポート補償制度等の比較表について
センター内のネットワークについて
- 6月24日（月）：パソコンデスクトップのアイコン等の整理
- 7月22日（月）：キッズタウンの役割分担・タイムスケジュール・準備等について
- 8月26日（月）：窓口業務・受付事務の確認・相談内容のケース会議
- 9月30日（月）：相談内容のケース会議、FMさがみ出演団体の録音共有
- 10月28日（月）：市民活動フェスタの概要と役割分担について
- 11月26日（月）：応急手当の講習

- 1月28日(月): FMさがみPC録音方法講習、利用者懇談会役割分担について
- 2月24日(月): 利用者懇談会&交流会反省会(中止)
- 3月14日(土): 八王子市民活動センター「おとば」視察予定
(新型コロナウイルスのため中止)

2. 外部イベントへの参加

- ・ユニコムまちづくりフェスタ(台風のため中止)
日時: 10月13日(日)
会場: ユニコムプラザさがみはら
- ・令和元年度 ボランティア認定制度認定証贈呈式(新型コロナウイルスのため中止)
日時: 2月28日(金) 13:30~14:45
会場: ウェルネス相模原 7階 視聴覚室
主催: 市民協働推進課
内容: 認定証贈呈式、学生との懇談会
- ・第3回50代から始めるセカンドライフマッチング相談会(新型コロナウイルスのため中止)
日時: 3月20日(金) 祝日 14:15~16:00(予定)
会場: ソレイユさがみ セミナールーム1 ほか
主催: 相模原市健康福祉局 保険高齢部
地域包括ケア推進課 地域包括ケア推進班
内容: 講演、出展団体見学: サポセンブース出展

3. 外部からの協力依頼

【講演等】

- ・「環境を考える相模原の会」定例会(水澤)
日時: 6月4日(火) 19:00~20:00
会場: 橋本公民館
内容: NPOはじめの一步
- ・地域づくり大学「団体運営のコツと資金を調達するために」(水澤)
主催: ユニコムプラザさがみはら
日時: 7月13日(土) 13:15~16:30
会場: ユニコムプラザさがみはら
内容: ・資金調達 助成金申請のポイント
・NPOのための組織マネジメント 組織運営を考える
- ・地域づくり大学「協働の考え方と様々な協働のかたち」(水澤)
主催: ユニコムプラザさがみはら
日時: 10月9日(水) 13:15~14:45
会場: ユニコムプラザさがみはら
内容: 相模原市の協働について
- ・「介護予防サポーター ステップアップ講座」(水澤)
主催: 相模原市 地域包括ケア推進課
日時: 10月17日(木)
会場: ウェルネスさがみはら3階 集団指導室
内容: さがみはら市民活動サポートセンターの紹介

- ・中央高齢者支援センター「地域ケア会議」（水澤）

主催：中央高齢者支援センター

日時：10月29日（火）10：00～11：30

会場：総合学習センター

内容：個別事例部会の開催について

【委員等】

水澤・神奈川県：指定特定非営利活動法人審査会 委員

・神奈川県：神奈川県ボランティア活動推進基金審査会 委員

・大和市：大和市協働推進会議 委員

大和市市民活動推進補助金 アドバイザー

・相模原市地域づくり大学運営委員

大谷・相模原市南区若者参加プロジェクト実行委員

4. 外部からの視察等

- ・町田市地域活動サポートオフィス 開設の挨拶 職員2名

10月16日（水） 13：30～

以上